

条幅規定

師範 谷山 照軒

一点一画に気魂を込め、深みのある大胆な線が、重厚感を増し、威風堂々とした存在感十分な作品となった。ただ波礫の鋭利さが少し気になる。豊かな線種と構築性が谷山ワールドを期待させる。

条幅随意(臨書)

師範正 重松 周華

若干の大きさが気になるが、原拓をよく観察し、思いきりのよいリズムで引かれた線とその深みが、作品に生命感を与えている。古典は書の栄養素、楷書に始まり楷書で終わる。これからの挑戦に期待する。

条幅随意

師範正 岡 由香里

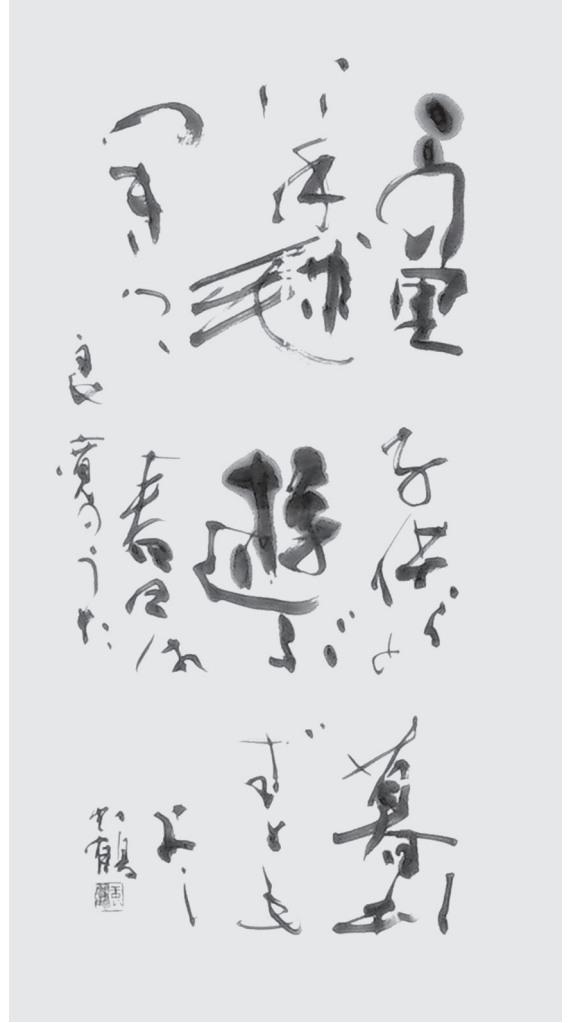
手慣れた筆捌きで、卒なく、さらりと纏めた確かな腕の持ち主である。挑戦は40代、50代である。「温故知新」時代は常に変化する。月例での自由な挑戦が、次の作品づくりのヒントになる。



半紙規定

師範 集路 美煥

手本をよく観察し、一点一画に気を払い、軸のしつかりとした構築性豊かな線で完成度の高い作品となった。線に無理はなく自然で、自信に満ちた清涼感のある作品で心の充実をみる。



半紙随意

師範 三好 香華

運腕大きく、リズムに乗った線は生命感に溢れ、濁りが無い。手慣れた筆捌きと正統派の拘りと自信、書くことの楽しさも観に期待している。



半折½縦

師範正 宮本 虹鶴

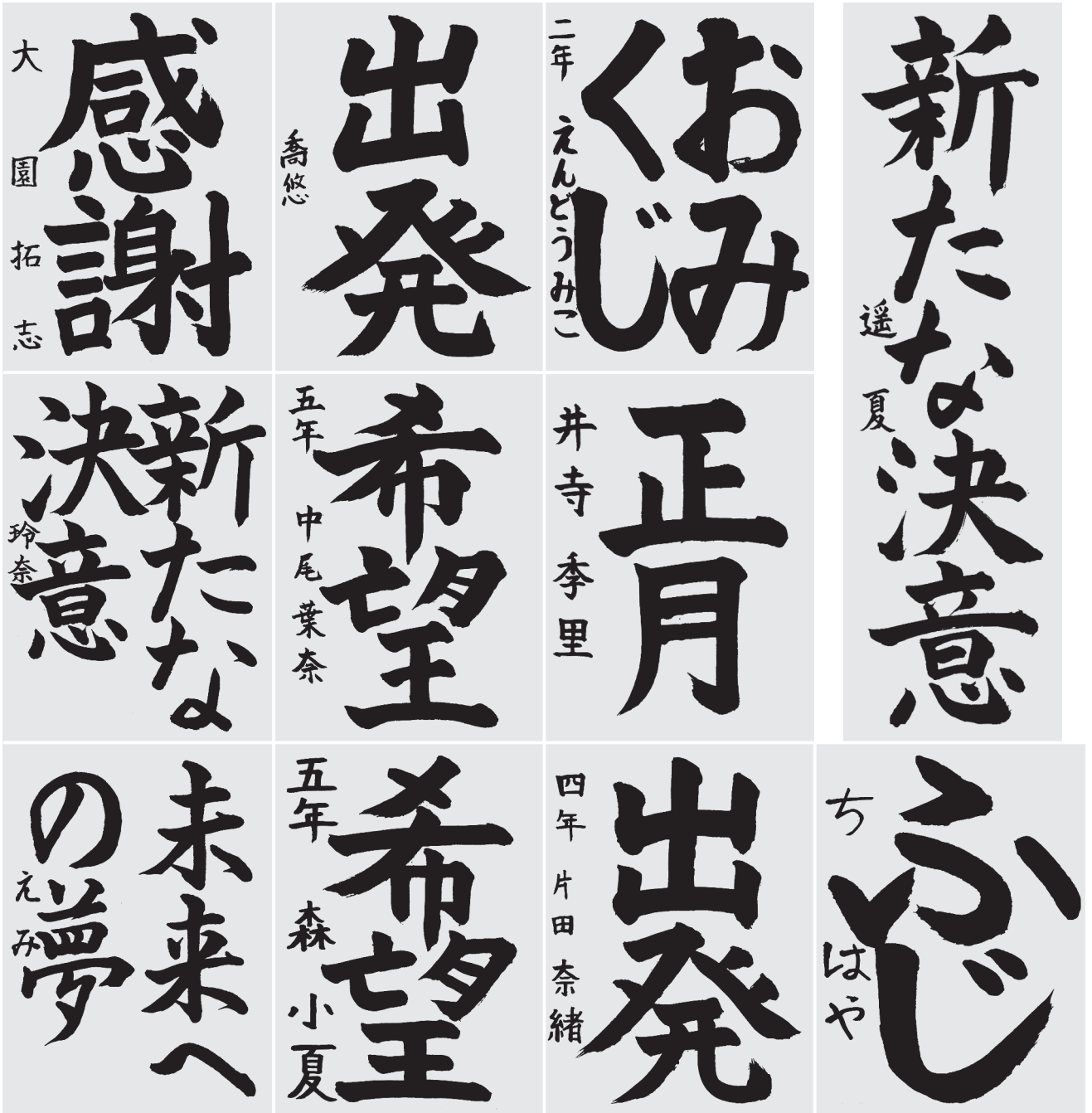
成功、失敗を繰り返しながら、前向きに挑戦する姿勢に共感する。今回は、半紙½縦に横書き3ブロックの構成。ブロックごとの「毛毯」「遊ぶ」「暮れ」が響き合い、青墨の効果も魅力的な作品である。



半紙随意(臨書)

師範正 園田 輝美

「高貞碑」は北魏の楷書の特徴を残しながら、初唐時代の洗練された楷書への先駆をなす碑の一つである。線の強さの中に穏やかさも兼ね備えた、特徴を表現出来た作品である。



学生部条幅 (1/4)

中一 特待生 大橋 遥夏
勢いのある線で、漢字と平仮名のバランスの良い伸びやかな作品が書けましたね。さすが「特待生」の作品です！勉強や部活などと両立しながら是非一般部へ挑戦しましょう。

遠藤 みこ 小二 6級
「おみくじ」であらわすと「大吉」のすばらしい作品です！名前もよくれんしゅうができています。これからもがんばってね。

井寺 季里 小三 初段
基本のふでづかいがしっかりとできた形のよい作品です。名前もとてもじょうずです。今後、さらに期待しています。

片田 奈緒 小四 四段
むずかしい課題でしたが、お手本をよく見て、伸びやかに書けています。今後は、名前を少し大きく書くことさらに良くなります。

田中 喬悠 小四 2級
お手本をよく見て、形・バランス良く書けています。上位の有段者に負けない力を持っています。名前の練習を頑張ってくださいね。

中尾 葉奈 小五 準六段
力強い線で書き始めから名前までしっかりと書けています。今後は、「ハライッ」ハネを丁寧に書くことさらに良くなります。期待大！

森 小夏 小五 五段
半紙いっぱい元気よく、伸びやかに書けましたね。名前も見事です。この調子で上段位を目指してこれから頑張ってくださいね。

大園 拓志 小六 六段
難しい課題でしたが、一画一画丁寧に、お手本を良く見て書けています。今後少し筆を軽く握ると、良くなりますよ。

前田 玲奈 中一 特待生
いつもながら伸びやかな線にとっても魅力を感じます。大人顔負けの筆使いが見事です。是非、一般部へ挑戦しましょう。

長島 えみ 中二三準特待生
お手本の細部までよく観察し、丁寧にバランス良く書けています。今後はリズムに乗って書くことと線に勢いが増すと思います。

硬筆部最優秀作品

(1月末日締切分)

(坂元紫香先生評)

普段、おかずの支度は全て姉がしているが、今夜はキャベツを細く刻むだけにして、フライは父親が自分で揚げた煮えた油の中でパン粉の焦げるいい匂いが、家の中に籠もった。

田崎 美羽

「想像力のスイッチ」とはどんなものなのでしょう。それは、いつどんなときに入れるのでしょうか。自分の経験と結び付けながら読みましょう。

北村 そよ薫

ウナギの研究で、たまごを産む場所をさがす調査は、より小さいウナギを追い求めることから始まった。

中村 沙也加

たぬきは、まいばんやってきて、糸車をまわすまねを、くりかえした。矢のひな

矢野 ひな

書譜
美羽さん、成長おめでとう、おめでとう。この頃、引込み思案だった貴女が今は、単刀直入に新人に挑戦するようになった。立派に成人を迎えられて、嬉し、限りです。この先の長い人生、ますます何よりも健康に気をつけて、沢山の経験を積んでください。これからも、応援しています。
お祝いに、行事にでも行きませう、都合のよい日を連絡してくださいね。
美成

美成

十二世紀という大昔にまるとまんな画やアニメのような、こんなに楽しく、とびきりモダンな絵巻物が生み出されたとは、なんとすてきで、おどろくべきことだろう。

上野 華音

ウナギの研究で、たまごを産む場所をさがす調査は、より小さいウナギを追い求めることから始まった。

玉置 桜

おにごっこは、みんなが楽しめるよ。うに、くふうされてきたのです。たまりいろは

たまりいろは

漬物は野菜がない冬の保存食だが、なかでも沢庵漬が一番多い。ちなみにも「大根役者」というのは、大根で食中毒は起こらないことから、演技が下手で「当たらない」役者のことを指す。

大友 美郷

普段、おかずの支度は全て姉がしているが、今夜はキャベツを細く刻むだけにして、フライは父親が自分で揚げた煮えた油の中でパン粉の焦げるいい匂いが、家の中に籠もった。

庄部 留華

想像力の「スイッチ」とは、どんなものなのでしょう。それは、いつどんなときに入れるのでしょうか。自分の経験と結び付けながら読みましょう。

河内 美咲

はたらきありは、えさをと見つけると、道しるべとして、地面にこのえきををつけながら帰るのです。

岡村 夏芽

田崎 美羽
中学 六段
書き始めから名前まで集中力を切らさず、字形・バランスともに完成度の高い素晴らしい作品です。今後更に期待しています。

宮澤 美成
一般 準四段
お手本の細部まで良く見て、丁寧な筆致でバランスよく書かれた、とても好感的な作品です。日頃の真面目な練習の成果です。

大友 美郷
一般 準三段
書き始めから名前まで集中力と切らさず、字形・バランスともに完成度の高い作品です。さらに上段位への挑戦を期待します。

北村 そよ薫
小五 五段
漢字と平仮名のバランスが良く、書き始めから名前まで集中力を切らさずしっかりと書いています。今後に期待大です！

上野 華音
小六 五段
ペンを上手に使用して、漢字と平仮名のバランス、字形ともにとても上手に書いています。中学生になっても頑張ってくださいね。

庄部 留華
中学 準特待生
お手本を良く見て、一字一字丁寧に書くことができて、今後は、ペンの持ち方や姿勢に気をつけて、「特待生」を目指しましょう。

中村 沙也加
小四 準四段
いつもながらお手本と見間違えるほど完成度の高い作品です。ペンを上手に使い、書き始めから名前まで集中して書いています。

玉置 桜
小四 三段
気のこもった強い線で、一字一字丁寧に形良く書いています。さらに上の段位を目指して、これからもがんばってくださいね。

河内 美咲
小五 準六段
明るくすっきりとした線に魅力を感じられる作品です。お手本の観察力も見事です。この調子でこれからも頑張ってくださいね。

矢野 ひな
小一 6級
マスいっぱいにとても元気よく書きましたね。いっしょにけんめいにおいこのできた、すばらしいさくひんです。

溜 いろは
小二 3級
一字一字お手本をよく見て、とてもじょうずに書いています。日ごろから熱心に練習のできた立派な作品です。期待大です。

岡村 夏芽
小三 2級
コツコツと練習を続けている成果が作品に表れた伸びやかな作品です。今後は、鉛筆の持ち方や姿勢を大切にしましょうね。